

- ▶ フランスの大統領選挙第1回投票は、過半数を占める候補者がおらず、マクロン氏とルペン氏が決選投票に進む見通しに。
- ▶ リスク回避の円買い圧力緩和もあって、円安ユーロ高が進行。ただし、ルペン氏勝利の可能性が依然残る中、警戒感がくすぶる見込み。

大統領選決選投票はマクロン氏とルペン氏の争いに

4月23日（現地時間）、フランス大統領選挙の第1回投票が実施されました。フランス内務省の開票速報によると、過半数を占める候補者がいなかったため、5月7日にマクロン氏とルペン氏の上位2人による決選投票が実施される見込みとなりました（図表1）。事前の世論調査では、この2人の支持率が他の候補より高水準で推移していたため、おおむね順当な結果と思われま

決選投票はEUに対する姿勢が争点に

決選投票に進出するマクロン氏は、欧州連合（EU）の結束のほか、緩やかな規制緩和や財政健全化を主張しています。一方、ルペン氏は極右政党の国民戦線を率いており、社会保障の充実やEU離脱の国民投票の実施などを主張しています。この2人の間で大統領の座が争われた場合、直近の世論調査ではマクロン氏が勝利する見通しとなっています。既に第1回投票で敗れたフィヨン氏、アモン氏はマクロン氏支持を打ち出していますが、ルペン氏と同様反EUの立場をとるメランション氏の支持者の動向は気になるところです。

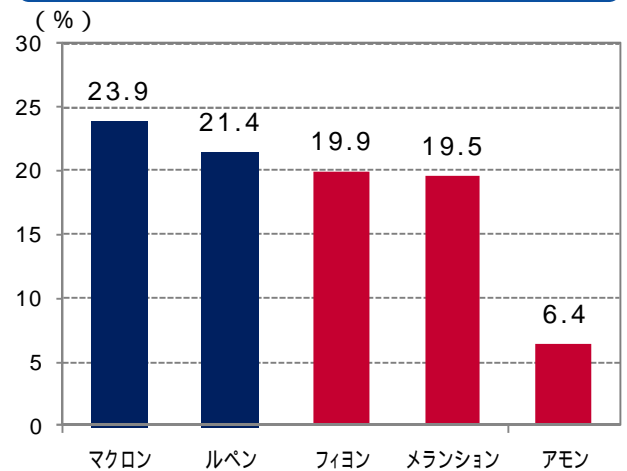
円安ユーロ高となったが、警戒感がくすぶる見込み

24日日本時間朝の外国為替市場では、選挙結果を巡る報道を受けて安心感が広がり、ユーロは対主要通貨で上昇しました。また、リスク回避の円買い圧力も緩和したことから、一時1ユーロ＝120円台と円安ユーロ高が進みました。フランス大統領選挙への警戒感などを背景に、このところドイツ金利の低下とともに、ユーロは対円などで下落傾向にありました（図表2）。

当面、外国為替市場でユーロは対円でもみ合いの展開を見込みます。ともに反EUのルペン氏とメランション氏が決選投票に進むという「最悪シナリオ」は回避されたものの、ルペン氏勝利の可能性が依然残る中、市場では警戒感がくすぶる見込みです。

（2017年4月24日 10時執筆）

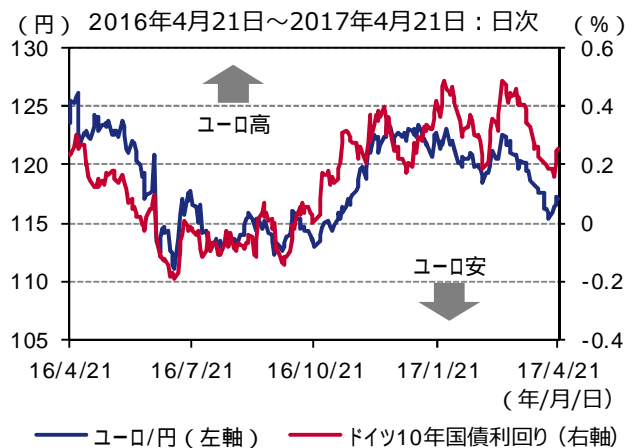
図表1 フランス大統領選挙第1回投票の主要候補の得票率



出所：フランス内務省のデータを基にアセットマネジメントOneが作成

（注）開票率96%時点

図表2 ユーロ/円とドイツ10年国債利回りの推移



出所：ブルームバーグのデータを基にアセットマネジメントOneが作成

上記図表などは、将来の経済、市況、その他の投資環境にかかる動向などを示唆、保証するものではありません。

巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
 加入協会 / 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限4.104%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。